



まえ クールチョイス通信 ばし

2018. 6 ライトダウンの夏

灯りを消して地球を想う ライトダウンキャンペーン

家庭や施設の照明を
オフにすることを呼びかける『ライトダウン』

一年のうち最も夜が短い、夏至の6月21日、
クールアース・デーであり、七夕の7月7日は
夜8時から10時までの間、
全国各地のライトアップ施設で消灯が行われます。

昨年度は全国約5万施設が消灯に協力し、
およそ378トンのCO2削減に貢献しました。
(約2万7000世帯が1日に排出するCO2量に相当)

クールアース・デー

7月7日が、2008年のG8洞爺湖サミットの
開催日であったことをきっかけに制定されました。
地球を大切に思う心を再確認し、ライトアップに馴れた日常生活を
見つめなおす一日です。



1日1時間 ○○を消すと・・・?

年間効果を提示
電力の排出係数を0.413kg-CO2/kWhとして試算

照明	白熱電球(54W)	19.71kWh 節電	CO2削減 8.1kg	スギの木 0.6本分
	蛍光ランプ(4.38W)	4.38kWh 節電	CO2削減 1.8kg	スギの木 0.1本分
テレビ	液晶(20インチ)	15.00kWh 節電	CO2削減 6.2kg	スギの木 0.4本分
	プラズマ(32インチ)	74.57kWh 節電	CO2削減 30.8kg	スギの木 2.2本分

家庭では、消灯だけでなく、余分な照明を間引いたり、
こまめなスイッチオフでも消費電力量を抑えることができます。
できることから、安全で適切なライトダウンを実践してみましよう!